

(様式3)

令和元年度 浪江町復興交付金事業計画に係る年度間調整・事業間流用届

提出者名：福島県浪江町

省庁名：農林水産省

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

①年度間調整を行った場合

(単位：千円)

No.	事業名	事業番号	交付決定時点		年度終了時点			翌年度交付額調整額 (a-b)	備考
			交付対象 事業費	交付金 交付額(国費)	本年度に実施 した事業費	本年度に充当 した国費 (a)	本年度に実施 した事業費に より算出され る国費 (b)		
		合計							

②事業間流用を行った場合

(単位：千円)

流用 番号	番号	事業名	事業番号	前回まで			流用等による増▲減額				流用後等			備考	
				交付対象 事業費 (A)	交付金 交付額(国費) (B)	全体事業費	事業費 (a)	交付金 (国費) (b)	うち流用額		交付対象 事業費 (A+a)	交付金 交付額(国費) (B+b)	全体事業費		
①	18	請戸地区水産加工団 地整備事業	C-7-2	1,441,000	990,687	1,441,000	-32,089	-22,061	-32,089	-22,061	1,408,911	968,626	1,408,911	[H30] 32,089千円(国費：H29当初 22,061千円)を流用 流用先：◆C-7-1-5 水産業共同利用施設 備品整備事業	
	20	水産業共同利用施設 備品整備事業	◆C-7-1-5	0	0	0	27,577	22,061	27,577	22,061	27,577	22,061	27,577	[R1] 27,577千円(国費：H29当初 22,061千円)を流用 流用元：C-7-2 請戸地区水産加工団地 整備事業	
											0	0			
											0	0			
											0	0			
											0	0			
											0	0			
											0	0			
		計							-4,512	0					

(注1) 「番号」欄には、様式1-2の通し番号(No.欄)を記載すること。

(注2) 「前回まで、交付対象事業費(A)」欄の計数は、様式1-2の「総交付対象事業費」及び「事業間流用額」欄の上段( )書きの合計額と必ず一致させること。

(注3) 「流用等による増▲減額、うち流用額」欄の▲表記は他事業に流用した額を表す。

(注4) 「流用等による増▲減額、事業費(a)」欄の計数は、様式1-2「総交付対象事業費」及び「事業間流用額」欄の中段の合計額と必ず一致させること。

(注5) 「流用等による増▲減額、うち流用額、事業費」欄の計数は、様式1-2の「事業間流用額」欄の中段の計数と必ず一致させること。(特に同一事業を流用元として複数回使用する場合は注意すること。)

(注6) 「流用等による増▲減額、うち流用額、交付金(国費)」欄の計は、必ず「0」となる。

(注7) 「流用後等、全体事業費」は、様式1-2の「全体事業費」の欄と必ず一致させること。

(注8) 同一事業を流用元として複数回使用する場合には、使用2回目以降の流用番号の「前回まで」欄の計数は、直前に使用した流用番号の「流用後等」の計数を記載すること。